

# Chiba Rosai News

千葉ろうさいニュース

Vol.20

平成30年10月1日

↑ 26 薬剤部受付  
25 採血・採尿受付 28 リハビリテーション受付  
入院棟 →



認知症疾患医療センター

## 目次

2

### 認知症疾患医療センターについて

センター長(副院長) 小沢 義典  
精神科副部長 山内 厚史  
リハビリテーション科医師 小河原一恵

3

### 初期集中支援チーム活動

4

### 認知症ケアチーム活動

5

### 院内サークル活動のご紹介

卓球部

6

### ストレッチ体操

中央リハビリテーション部長 遠藤 慎理

7

### 連携登録医のご紹介

医療法人 明水会 倉持泌尿器科クリニック

8

### 当院の理念

# 認知症疾患医療

## 認知症疾患医療センターの活動について

千葉ろうさい病院では以前より「もの忘れ外来」にて認知症の診断・治療・生活指導等に取り組んできました。このような活動を背景に、平成28年1月18日千葉県より市原鶴岡病院との連携のもとに認知症疾患医療センター（以下、センターに略）の指定を受けています。センターの業務を以下で説明します。

### ・専門医療相談

認知症に関する相談や受診の問い合わせ等に専門電話で対応します。

### ・鑑別診断とそれに基づく初期対応

もの忘れ外来で対応します。

### ・認知症の周辺症状と身体合併症に対する急性期入院治療を行える一般病床と精神科病床を有する。

周辺症状により入院加療が必要となる場合は提携している市原鶴岡病院と連携して対応します。身体合併症に対しては各診療科が対応します。センターとしては認知症ケアチームとして病棟での認知症とせん妄のケア対策を支援します。

### ・情報センター機能・研修会・連携協議会の運営

地域市民あるいは関連する各種専門職の方々への講演会や研修会等を実施します。

また、平成30年4月より市原市の委託を受け地域包括支援センターと共働で認知症初期集中支援チームの活動を開始しました。

かかりつけ医の先生方をはじめ、各種医療機関、薬局、地域包括支援センター、介護施設、行政など多職種の方々、そして市民の皆さんと共に、認知症の方を支えるネットワークの一員として当センターがお役にたてるように活動を充実していきます。

## もの忘れ外来について

認知症疾患医療センターの一環として「もの忘れ外来」を行っています。もの忘れは様々な原因によって起こることがあります。もの忘れ外来では、神経心理学的検査、頭部MRI、脳血流SPECT、血液検査を参考に鑑別診断を行います。認知症の主たる原因であるアルツハイマー型認知症は、適切な治療により症状の進行を遅らせたり、周辺症状を軽減できることがあります。また甲状腺疾患やビタミン欠乏、正常圧水頭症など内科的治療や手術により回復が見込める疾患もあります。患者さんやご家族の希望、就労や家族構成などの生活環境を踏まえて治療方針を決定し、必要に応じて社会資源の提案を行うことで、患者さん・ご家族の皆さんが安心して生活できるように努めております。

## 精神科のかかわり

精神科では、千葉ろうさい病院の「もの忘れ外来」へ来院された患者さんが、精神科でも話をしていただいた方が良く判断された場合に、対応させていただきます。「なぜ精神科？」と思われる方も多いと思いますが、物忘れが気になる方は「眠れない」「怒りっぽくなった」という行動面の問題や、「不安が強い」「うつ病のようだ」という精神的な問題がみられることもあります。このような患者さんの状態に、ご家族は大変心配になることだと思います。そこで精神科は、患者さん自身へは最小限の薬剤調整を、また協力いただくご家族へは対応方法を提案させていただきます。ご本人と周りの方が、現在よりも良い生活が送れるように手助けできればと考えています。



センター長 (副院長)  
小沢 義典  
おざわ よしのり



リハビリテーション科医師  
小河原 一恵  
おがわら かずえ



精神科副部長  
山内 厚史  
やまうち あつし

# センターについて

## 認知症初期集中支援チームについて

認知症初期集中支援チームとは、認知症が疑われる人又は認知症の人で、医療・介護サービスを受けていないケースや、医療・介護サービスを受けていても認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮しているケース等に対して自宅を訪問し、家族支援などの初期の支援を行いながら、医療・介護につなぐことによって、自立生活のサポートを行う多職種チームです。

当チームは、市原市より委託を受け、地域包括支援センターの社会福祉士と当院の医師及び看護師で構成されています。

これまでの主な活動実績として、地域包括支援センターの社会福祉士が対象者を選出し、社会福祉士と看護師がタッグを組み月におよそ1回のペースで自宅を訪問しています。取り組みは今年度から始めたところですが、ご本人やご家族の理解を得た上で医師の鑑別診断へとつなぎ、認知症と診断され治療を行っているケースもあります。

引き続き、認知症になってもご本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けるために、医療や介護への橋渡し役として地域の皆様に支援していきたいと考えております。

ご本人はもちろんのこと、ご家族の中でも支援を必要とされる方がいらっしゃいましたら、ご遠慮なく当院の認知症疾患医療センターか、お近くの地域包括支援センターにご相談ください。



## 認知症ケアチーム (Demntia Care Team) の活動と役割

### 認知症ケアチームとは

- ★認知症や高齢者に関する専門知識を持った多職種のチーム
- ★チームメンバーは、医師、看護師、精神社会福祉士、臨床心理士、作業療法士、薬剤師
- ★毎週1回、全病棟を巡回しています
- ★毎週1回程度、患者さんのケアや対応について病棟看護師らとカンファレンスをしています

### 認知症ケアチームの役割

- ★当院に入院された認知症を有するあるいは認知機能が低下している患者さんが、必要な医療やケアを安心して受けることができるように、病棟の医療スタッフと一緒にケアの実践をしたりアドバイスをしたりします

### ▶ 病棟のスタッフと一緒に活動をしています

入院や手術による混乱を最小限にできるように環境を調整します

患者さんが医療者に伝えきれないつらさや不安の要因にアプローチします

どのような認知機能の障害があるのか考え、障害に合わせたケアの方法を考えます

介護や対応に関するご家族の不安や相談に対応します

地域の中での暮らしが継続できるように、地域の医療・福祉・行政との連携を図ります

治療やリハビリがスムーズに受けられるような説明やコミュニケーションの方法を考えます



## 院内サークル活動 卓球部

皆さん卓球は好きですか？学校の体育でしかやったことないな〜とか、旅行のついでにピンポンくらいなら……という方も多くいらっしゃると思います。卓球といえばサー！の愛ちゃん、だったのが近年チョレイ！でおなじみの張本智和選手や世界ランク5位の伊藤美誠選手に平野美宇選手、水谷隼選手……、若手選手の活躍はめまぐるしくテレビでも卓球の試合が放送されていますね。ちなみにチョレイは生薬の猪苓（利水作用があり二日酔いに効果のある五苓散などに配合されています）とは全く関係ないそうです。さらにニャー！でお馴染み、いまや世界的なマラソン選手の猫ひろしさん（カンボジア国籍）は市原市出身で、学生時代は卓球部に所属していました。あぶない刑事の館ひろしさんはラグビー部、石野卓球は電気グルーヴです。前置きが長くなりましたが我が千葉ろうさい病院にも卓球部がありまして、医師・看護師・放射線技師・薬剤師・その家族等多くの方に所属して頂いています。そして、年に一度各ろうさい病院卓球部の精鋭と試合をし、一昨年の千葉大会・昨年の青森大会では2位の成績を取めました。今年は北海道でしたが残念ながら都合が合わず参加できませんでした、来年は秋田です！今から試合後の悪魔的っ……！キンキンに冷えたビールとほっこりきりたんぽ、比内地鶏などととても楽しみです。秋田は日本酒も美味しいので翌朝チョレイ（猪苓）にお世話になるかもしれません。

卓球部の人数は全体で二十人程度です。普段全員で集まるのは難しいため、毎週水曜日に都合のつく部員数名で練習や試合をしています。怪我をしないように練習前には偉大なる猫先輩に倣いニャーと言いながらジョギングを行ったり、水谷選手に負けなくらいのミズバウアーができるよう柔軟体操をしています。（これはフィクションです）。

初心者ばかりの気軽でアットホームな部活なので興味を持ってもらえると嬉しいです。自分は卓球がとても下手なので真っ直ぐラケットに当たった球が90度の角度に（図1）飛んでいきました。それでも今は楽しんで卓球できているのでいい思い出です。運動不足でお悩みのそのあなた、千葉ろうさい病院卓球部はいつでもwelcomeなので一緒に卓球をしましょう。



# ストレッチ体操

## 腰痛を防ぐ為に（日常生活上での正しい姿勢&誰でも出来る腰痛予防体操）

中央リハビリテーション部長 <sup>えんどう しんり</sup> 遠藤 慎理

急激に起こる激しい腰の痛み（ギックリ腰）や慢性的な腰の痛み（姿勢性腰痛症）は、誰でも一度は経験していると思います。腰痛予防には、腹背筋を強くする・身体の柔軟性を増す・中腰にならぬよう姿勢に注意する・体重を増やさない等が大切です。まずは寝っ転がって体操を始めましょう～。

①膝を交互に抱える



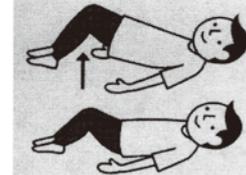
②両膝を抱える



③腹筋運動



④ブリッジ運動(軽めに)



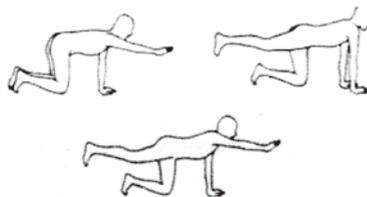
⑤軽く腰を捻る



⑥下肢交互挙上運動



⑧四つ這い位→一肢挙上～



⑨体幹の前屈運動



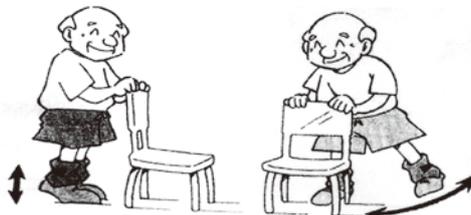
⑦背筋運動



⑩スクワット



⑪つま先立ち運動 ⑫股関節外転運動



急激な腰痛が起きたときは



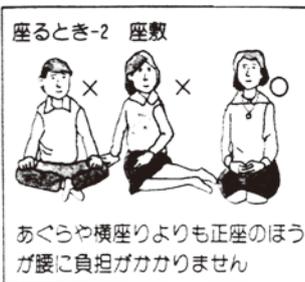
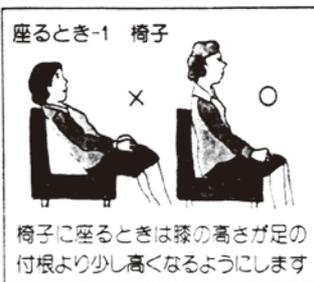
急な腰痛にはえびの姿勢で安静にする



あおむけでは、枕などをひざの下に入れる

\*\*姿勢等の注意！ \*\*

＜中腰等に注意しましょう＞



## 連携登録医のご紹介

### 医療法人 明水会 倉持泌尿器科クリニック

くらもち ひろあき  
院長 倉持 宏明 先生



平成17年7月に菊間に開院し、泌尿器科疾患を中心の診療を行っております。開院当初より、木曜日の午後は千葉ろうさい病院に勤務し、主に尿路結石に対する体外衝撃波治療を担当しております。

千葉ろうさい病院の泌尿器科は手術件数が多く、これに係る医師の労力は非常に大きいので、私共が、手術以外の分野をカバーする形で連携することが大切だと思っております。地域の皆様が、地元で安心して、継続的な泌尿器科診療を受けられるよう、千葉ろうさい病院の「もう一つの外来診察室」といえる診療水準を達成し、維持することを、日々目標にしております。

千葉ろうさい病院には、我々登録医が主治医となり、病院に勤務する医師と共に診療にあたる「開放型病床」があり、よく利用させて頂いております。紹介した患者さんの治療方針や経過を把握することができ、医師間の意思疎通もはかれるため、大変良い制度だと思えます。

今後も地域のお役に立てるクリニックとなるべく、更に努力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



院長 倉持宏明先生

### 医療法人 明水会 倉持泌尿器科クリニック

### 診 療 案 内

〒290-0007 千葉県市原市菊間249-1

電話番号 **0436-40-8571**

診療科目 泌尿器科、内科

診療時間		月	火	水	木	金	土	日・祝
午前	9:00~12:00	○	○	○	○	休	○	休
午後	3:00~6:00	○	○	○	休	○	休	休

# 千葉ろうさい病院 理念

## 基本理念

私たちは、地域の人々、勤労者の方々に高度で安全な医療を提供します。

## 基本方針

1. 患者の権利を尊重し、安全で質の高い医療を提供します。
2. 急性期医療・予防医療を担い、基幹病院として地域医療に貢献します。
3. 働く人々の健康を守り、社会復帰を支援します。
4. 豊かな人間性と高い技能を備えた医療人の育成をはかります。
5. 明るく向上心に満ちた職場をつくれます。



実りの季節を迎え稲穂も深く頭を垂れ、秋の彩りに染まって来ました。

## 編集 後記

今年の夏は、例年以上の厳しい暑さで、外に出ればたちまち汗が噴き出てきました。そんな季節も過ぎ、10月に入りました。だいぶ涼しくなり、外でのスポーツや散歩が気持ちよく行える季節です。暑くて外に出たくなかった方、外に出て体を動かしてみてもはどうでしょうか？

平成最後の一年も、残り3か月です！平成の終わりにやり残したことがあれば、チャレンジしてみましよう！ちなみに私は、運転免許を取得したので、レンタカーで秋のドライブにチャレンジしてみようと思います！

坂本 紗友里（医事課）